

認知症の人と家族の会愛媛支部の中予地区「つどい」は毎月第2月曜日午後1時～3時、場所は松山市末町甲9-1「愛媛県在宅介護研修センター」で行っています。他にも東予地区4カ所、南予地区で2カ所あります。電話相談も月一金午前10時から午後4時でしています。電話番号は、089-923-3760です。

認知症と家族の会のつどいに関しては、上記相談電話にお問い合わせください。



認知症疾患医療センターの活動

砥部病院認知症疾患医療センターでは、当院西隣介護付き有料老人ホーム To-be 1階「タヤケこやけ」で毎週金曜日午後1時半から2時半認知症カフェ「オレンジカフェ」を開催しています。第1金曜日は、ウクレレカフェ、第4金曜日は、家族のつどいをしています。第2水曜日に同じ場所、同じ時間で、若年性認知症の方対象で当事者カフェ「おれんじドア えひめ（べにまどんな）」を開催しています。恐れ入りますが、利用希望時はお電話をください。感染警戒期となりましたが、利用ご希望がない折は閉店しています。



令和5年6月8日愛媛大学医学部学生が来院しました。カフェで認知症に関する活動について、話をきいたり、デイサービスを見学したりしました。6月5日には、事例検討会を行いました。伊予市地域包括支援センターから事例提供いただき、意見交換をしました。

さて今回も2月16日中城有喜センター長が講演したHITO病院にて、IHGみかんの会主催「認知症になっても住みやすいまち、地域で寄り添うこと」参加者の方からの質問に対する中城センター長の回答を紹介します。



Q5.正面に立つ！この言葉、認知症対応の話でよく聞きますね！後ろから驚かせたらいけませんね。

A5.その通りです。高齢になると、視力や聴力とともに、注意力が低下します。

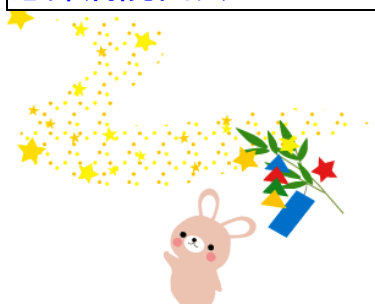
正面から、笑顔で、わかりやすい言葉で声をかけてください。



では来月もQ&A ご紹介します。



砥部病院面会について



令和5年5月8日より感染症法の位置づけが2類相当から5類へ移行となりました。センター内の感染対策ルールにのっとり、面会を行っております。

相談員に面会予約・ご相談をお願い致します。

厚生労働省の出している高齢者施設等における面会等のお知らせに基づき、国と県の指導に従い、今後も対応させていただきます。

みなさまもどうぞ体調にご留意いただき、ご協力をお願い致します。



高齢者こころのケアセンター(認知症病棟)の近況



6月は、畑に夏大根ができました。じゃが芋もたくさんできて、みんなで販売しました。また理容師さんに夏らしく髪をカットしてもらいました。待ち時間に2021年公開された砥部町が舞台の映画「未来へのかたち」を観ました。



くまのつぶやき

暑くなってきました。衣かえを随時お願いしています。半袖肌着、皮膚を保護するため、薄手の長袖の服をお願いしています。またズボンは、ワンサイズ大きめのものを差し入れください。わからない場合は、相談員にお尋ねくださいね。

砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室(文責 武田)

相談員:青木(176)・中平(512)・武田(516)・菊地(517)

お気づきの点がありましたら、ご連絡ください

